# 3 家計簿に置き換えてみよう!



月収

金額が大きすぎてイメージがわかないわね。 例えば我が家の<mark>家計簿</mark>で考えると、一体どうなるのかしら? そうですね、 市の予算を<mark>家計簿</mark>に 置き換えて考えてみ ましょう。

例えば

**莪務的経費** 



# 収入月額

### お父さんとお母さんの給料

(市税等の自主財源)

**416,700** <sub>円</sub>

### 役所からの助成金・奨学金

(国・県支出金など)

**173,400** <sub>円</sub>

#### 各種ローンの借入金

(市債発行)

**53,700** <sub>円</sub>

収入計

**643,800** <sub>円</sub>

## 支出月額

食費(人件費)

**98,200** 円

医療費など(扶助費)

**164,500** ₱

ローンの返済(公債費) 76,400円

車の購入・自宅の増改築・修繕費

(投資的経費など)

**98,600** <sub>円</sub>

#### 子どもへの仕送りなど

(補助費等・貸付金・繰出金など)

137,200円

### 光熱費・被服費など

(物件費)

**68,900** <sub>円</sub>

支出計

**643,800** <sub>円</sub>

食費や医療費など(義務的経費)が多いですが、 これは生活していくために は削るのが難しい経費です。

いろいろな経費がかかって、 なんとか工夫しないと厳し いですね。











